

WEショップみなみ通信

発行:特定非営利活動法人 WE21ジャパンみなみ 発行責任:牧島佐代子

～目次～

「サポートデー」支援先紹介…1
フィリピンCGN支援終了…2
地域講座で活動紹介…2震災支援「11日サポートデー」
いわき放射能市民測定室 たらちね支援先を
紹介します！

東日本大震災による原発事故から10年になります。WEショップみなみでは、2011年7月から毎月「11日サポートデー」を設け、その日のリユース品の売上全額を震災支援活動に寄付してきました。2020年度よりは、原発事故を風化させることがないようにとの思いから、認定NPO法人いわき放射能市民測定室 たらちねに寄付しています。

いわき放射能市民測定室 たらちねは、東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故を受け、その年の11月に開所、被災地の母親たちが、家族と子どもの命を守るため、安全な食材を求めて生きるための放射能測定を始めました。その活動を地域の有志が運営委員として支え、全国の支援者の協力を得て活動を続けています。

■放射能の測定・甲状腺の検診

毎月、食品・水・海水・土壌・資材・人体の中の放射能の量を測定、2013年3月から「たらちね甲状腺検診プロジェクト」を開設し、福島県内を中心に甲状腺の病気の不安に向き合う子どもたち（震災当時18歳以下は無料）を対象に検診を実施しています。

■転地保養

原発事故災害による環境汚染により、子どもたちが、山や海・川、生き物と触れ合い、自然に親しむ機会を奪われてしまいました。安全な自然環境の中で、豊かな経験を重ねるために、沖縄への転地保養を実施しています。

■心のケア

事故当時、妊婦さんや乳幼児の子育て中のお母さん達は、放射能による被ばくの恐怖を感じながらの避難による過度のストレスを抱え、子どもたちの心にも大きな影響を与えているといわれています。過酷な体験を抱えたまま心の平穏を取り戻せずにいる母子を対象に子育ての相談を受けています。

2020年1月～9月
放射能測定件数 1,482件

あとりえ・たらちねでは、2019年から子どもたちの心のケア事業を実施。箱庭、粘土、絵画などの遊びから子どもの元気を活性化させるメニューを準備しています。

東日本大震災復興サポート週間
3月11日(木)～19日(金)

たらちねの活動紹介の展示
東北支援グッズの販売

2020年6月～10月 たらちねへの寄付金
58,000円(募金含む) 11月～3月分は3月中に寄付予定

予告：着物フェア (今年で最後になります)
4月12日(月)～15日(木) 変更の可能性有

WEショップみなみ井土ヶ谷店

(定休日・営業時間変更)

URL <http://we373.ciao.jp>

定休日:土曜・日曜・祝日

営業時間:平日 10時半～16時半

〒232-0006 横浜市南区南太田3-5-4 ピア21ヨコハマ 101

TEL/FAX 045-715-4410



フィリピン：コーヒーの森づくり事業の支援が終了しました！

2009年10月の大型台風により家屋全壊や大規模土砂崩れの被害を受けた山岳地域の集落の復興と生活向上を目的に、2010年10月から、フィリピンの環境NGO「コーディリエラ・グリーン・ネットワーク(CGN)」をパートナーに進めていた「山岳民族の農家と協働による森林農法(アグロフォレストリー)コーヒーの栽培と販売」プロジェクトが終了しました。

まずハゲ山にシェイドツリーという日陰をつくる成長の早い木を植え、日陰が出来てからコーヒーの苗木を植える。コーヒーの赤い実がなるまで約3年、収穫量が出るまでは5年。良質な生豆精製のため、加工技術の研修を受け、自然災害や急斜面地、高齢化など困難な状況の中、コーヒーの木のメンテナンスに努め、生産量がなかなか伸びない生産者を組織の仲間が助け合いながら少しずつ生産量を増やし、日本で焙煎されたコーヒーを私たちは飲めるようになりました。

WEからも毎年事業地を視察訪問し交流を深めてきました。生産者の思いは「副収入に結びつくようになった。緑が増え美しく彩っている。空気がひんやりと感じられる。今後さらに自立組織として努力していく」。集落の人たちがコーヒーやシェイドツリーの中を歩いている時に、私たちのことを思い出してくれているかもしれないと思うと、この事業をやって本当に良かったと思います。(運営委員 河野秀子)



2019年1月視察交流ツアー：生産者の皆さんと

みなみ市民活動・多文化共生라운ジの地域課題講座の報告

～地域課題講座「退職後の居場所を見つけたい！」～

昨年12月新型コロナ感染拡大第3波前になりますが、研修室にて、パワーポイントによるWEショップみなみの活動紹介とワークショップ「今日はフェアトレードの日!？」を実施しました。受講者は7名。

既にショップのことをご存知の方もいらっしゃいました。

市販のチョコレートとフェアトレードのマークのあるチョコレートを試食してもらい、その違いの説明やしょうがパウダーの試飲紹介をしながらフェアトレードの品物を紹介。WEショップみなみが普通のリサイクルショップとは違うことを理解いただきました。

もっと知りたいのでショップに行ってみたいとの声は嬉しく、みなみの活動をたくさんの方に理解いただき、活動を共にすることの可能性を見つけられた講習会でした。



ボランティア
募集!
(体験歓迎)

7月活動報告	8月活動報告	9月活動報告
営業日数 21日	営業日数 18日	営業日数 20日
売り上げ 35,9135円	売り上げ 280,450円	売り上げ 387,275円
顧客数 397人	顧客数 372人	顧客数 401人
物品提供延べ人数 75人	物品提供延べ人数 82人	物品提供延べ人数 81人
10月活動報告	11月活動報告	12月活動報告
営業日数 22日	営業日数 19日	営業日数 18日
売り上げ 560,260円	売り上げ 373,505円	売り上げ 480,280円
顧客数 748人	顧客数 412人	顧客数 487人
物品提供延べ人数 154人	物品提供延べ人数 154人	物品提供延べ人数 138人

